

安村崇 Takashi Yasumura

1972年滋賀県生まれ。1995年日本大学芸術学部写真学科修了。
現在、東京にて制作活動を行う。

主な受賞歴

第8回キャノン写真新世紀 1999年度グランプリ受賞

個展

2025

「態態」MISAKO & ROSEN、東京

2020

「態態」イセタンサローネ、東京

2019

「態態」MISAKO & ROSEN、東京

2018

「1/1」シファカ、岡山

2013

「楽園想像 - 芸術と日常の地平線」アルファ M、東京

2012

「1/1」MISAKO & ROSEN、東京

2007

「ドメスティック・スキャンダルズ」ヨシ・ミロ・ギャラリー、ニューヨーク

2006

「ネイチャー・トレイシング」フォトエスパーニャ 2006、リアル・ジャルダン・ポタニコ、マドリッド、スペイン

2005

「安村崇 写真展」パルコミュージアム、東京

2000

「自然をなぞる」モーダ・ポリティカ、東京

1998

「うさんな日」ガーディアン・ガーデン、東京

グループ展

2025

「BUTSUDORI ブツドリ：モノをめぐる写真表現」滋賀県立美術館、滋賀

2021

「アブストラクション！」 by MISAKO & ROSEN、CADAN YURAKUCHO、東京

2017

「総合開館 20周年記念 TOP コレクション いま、ここにいる - 平成をスクロールする 春期」東京都現代美術館、東京

2016

「さよなら階段」MISAKO & ROSEN、東京

「Japanese Photography from Postwar to Now」サンフランシスコ近代美術館、サンフランシスコ

2014

「レッドブル・ミュージックアカデミー 2014 東京」レッドブル・ミュージックアカデミー、東京

2009

「KURASHIKI PHOTOGRAPHS」大原美術館、岡山

2008

「japanische Fotografie - Takashi Yasumura und Osamu Kanemur」アプトプロジェクト、チューリッヒ

「Things in a place」Misako & Rosen、東京

2005

「GUNDAM -来たるべき未来のために-」サントリーミュージアム天保山、大阪【上野の森美術館、せんだいメディアテーク(2006)、高浜市やきもの里かわら美術館(2006)、札幌芸術の森美術館(2006)、京都国際マンガミュージアム(2007)に巡回】

2004

「コモン・スケープ」宮城県立美術館、宮城

「六本木クロッシング:日本美術の新しい展望 2004」森美術館、東京

「平遥国際写真フェスティバル 中国」平遥、中国

2003

「JAPAN Contemporary Ceramics and Photography between Tradition und Today」ハンブルク現代美術館、ハンブルク

2002

「Featuring Power」東京都写真美術館、東京

1999

「第8回写真新世紀展」P3、東京

刊行物

「態態」MISAKO & ROSEN 2020

「1/1」OSIRIS 2017

「日常らしさ」OSIRIS 2005

パブリックコレクション

イスラエル美術館、エルサレム、イスラエル

東京都写真美術館、東京

アマナコレクション、東京

サンフランシスコ近代美術館、サンフランシスコ